

2025年10月期（44期） 通期決算報告 補足資料

株式会社システム ディ

証券コード：3804

2025年12月15日



IS 578931 (ISO/IEC 27001 / JIS Q 27001)

CLOUD 761373 (ISO/IEC 27017)
※School Engine 京都本社取得

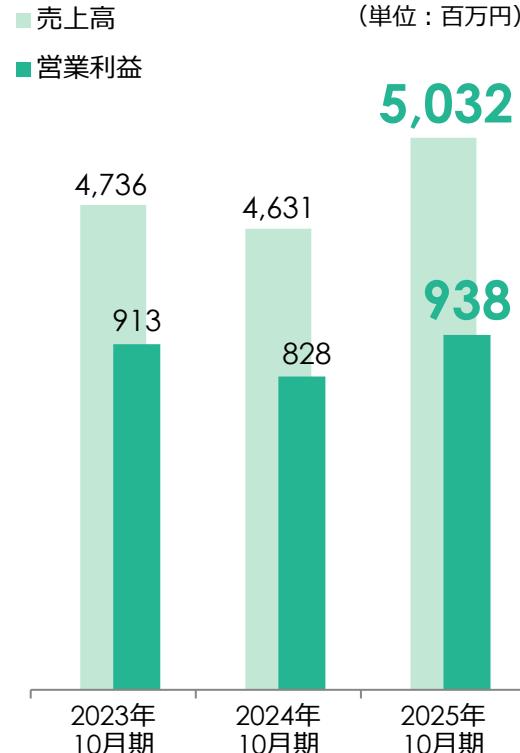
2025
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

2025年10月期 決算概要



— 2025年10月期(44期)決算の概況

前年度より構築を進めていた案件を計画通り納品するとともに、ユーザーの新年度予算案件に係るシステム納品を着実に進め、また、新規ユーザーの獲得によりストック収益を順調に積み上げ、売上、営業利益ともに過去最高となる業績を達成。



売上高 **5,032** 百万円

対計画 7 百万円 (100.2 %) ↑
対前年 400 百万円 (108.7 %) ↑

営業利益 **938** 百万円

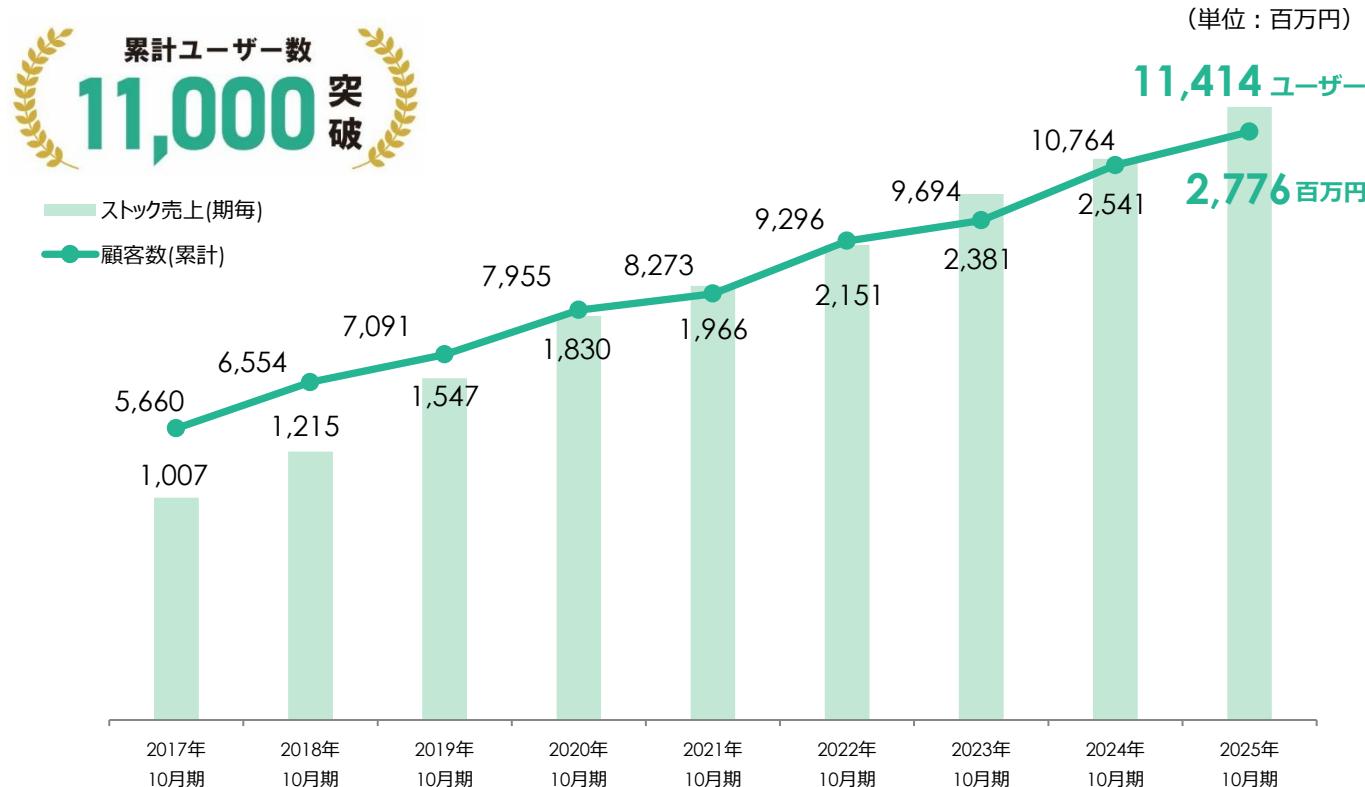
対計画 5 百万円 (100.6 %) ↑
対前年 109 百万円 (113.2 %) ↑

損益計算書

当初計画比				前年比				(単位：百万円)	
2025年10月期 当初計画	2025年10月期実績			2024年10月期 実績	2025年10月実績			前年増減	前年比
	実績	計画増減	計画比		実績	前年増減	前年比		
売上高	5,024	5,032	7 100.2%	4,631	5,032	400	108.7%		
売上総利益	2,204	2,180	△ 24 98.9%	2,004	2,180	176	108.8%		
営業利益	932	938	5 100.6%	828	938	109	113.2%		
経常利益	931	943	12 101.4%	830	943	113	113.7%		
当期純利益	627	627	0 100.1%	555	627	71	112.9%		

顧客数・ストック売上の推移

新規ユーザーの利用開始に加え、機能アップによる『Campus Plan』のサポート利用料や『Smart Hello』のクラウド利用料の改定、各ソリューションの製品ラインナップ拡充が寄与し、2025年10月期においてもストック収益が着実に成長。



※累計ユーザー数は株式会社シンク1,232ユーザー含む。

Copyright (C) SystemD Inc. All rights reserved.

総資産

7,360 百万円 (前期末6,963百万円)

純資産

5,007 百万円 (前期末4,505百万円)

自己資本比率

68.0 % (前期末64.7%)

借 方

流動資産 3,610 百万円
(前年期末比532百万円増)

固定資産 3,750 百万円
(前年期末比135百万円減)

貸 方

流動負債 1,926 百万円
(前年期末比8百万円増)

固定負債 426 百万円
(前年期末比112百万円減)

純資産 5,007 百万円
(前年期末比501百万円増)

— 収益性・安定性に関する指標の推移

KPIとして特に重視している売上高営業利益率は、20%をクリアできるよう効率の高いビジネスを展開していく。
ROE、ROA、自己資本比率についても、引き続き高い水準であり効率的かつ健全な状態。

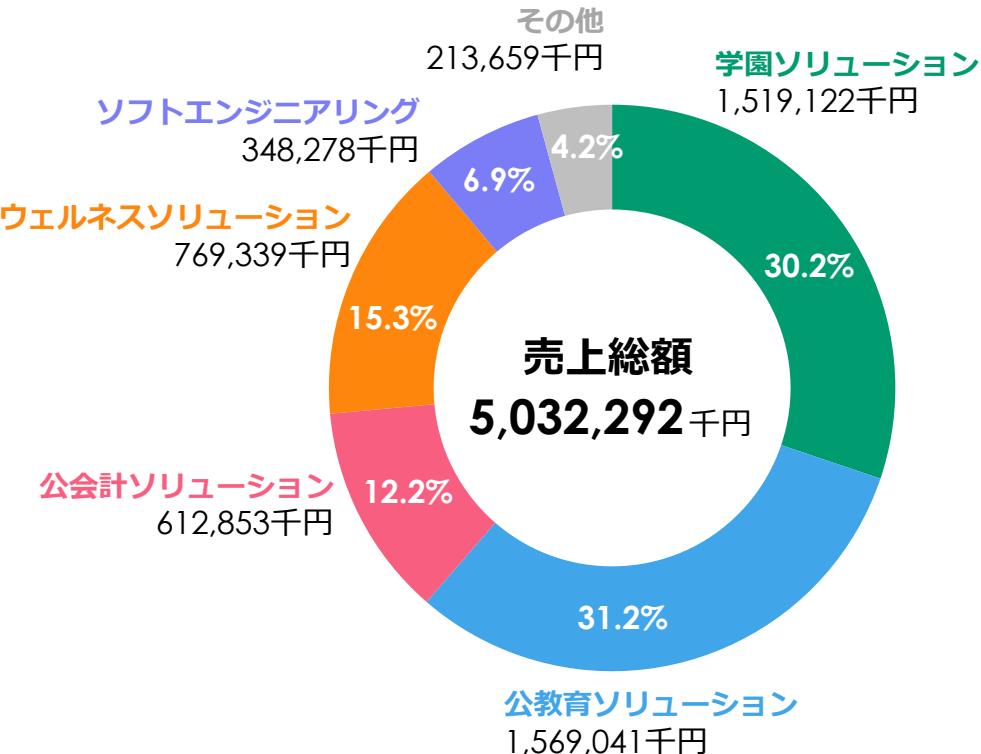
	2019年 10月期	2020年 10月期	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期	2024年 10月期	2025年 10月期
EPS 1株当たり当期純利益	59.0円	78.7円	89.3円	92.4円	98.8円	86.7円	97.9円
ROE 自己資本当期純利益率	16.2%	18.5%	18.9%	17.7%	16.5%	12.9%	13.2%
ROA 総資産経常利益率	13.5%	16.8%	17.5%	17.0%	15.1%	12.6%	13.2%
売上高営業利益率	15.0%	18.9%	21.0%	21.2%	19.3%	17.9%	18.6%
自己資本比率	61.6%	65.2%	66.0%	60.7%	65.5%	64.7%	68.0%
BPS 1株当たり純資産	391.1円	459.4円	484.0円	559.0円	639.3円	703.0円	780.7円

事業部別売上構成

全ての事業部分野において、対前年を上回る成長を果たした。売上総額の増加と営業利益についても伸張。引き続き、全てのソリューションの事業拡大と、さらなる利益率の向上を目指す。

	売上額	※調整後 営業利益	利益率	全社利益に 占める割合
学園 ソリューション	1,519	176	11.6%	18.8%
公教育 ソリューション	1,569	360	23.0%	38.4%
公会計 ソリューション	612	187	30.5%	19.9%
ウェルネス ソリューション	769	15	2.0%	1.6%
ソフト エンジニアリング	348	129	37.1%	13.8%

※「調整後営業利益」は間接経費を各事業部に按分



— 2025年10月期のトピックス

学園 ソリューション事業部

学校業務を支えるオールインワンシステム『Campus Plan Smart』の導入が進捗。新規受注校案件と既設校のバージョンアップ案件を多数受注し、来春稼働開始に向けて構築中。製品のさらなる機能強化・品質向上を進め、国公立、私立大学、専門学校等、全国の学校法人へ展開を進める。



公教育 ソリューション事業部

最新モデル『School Engine One』の開発を発表。すべての学校種に関わる、校務支援・グループウェア・Webサービスなどの機能を一つのシステムに統合。教職員だけでなく、保護者や児童・生徒、地域社会すべての関係者が利用可能な、次世代型学校プラットフォームの実現を目指し、開発を進めています。



公会計 ソリューション事業部

公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっている中、『公有財産管理システム』が、新たに県、政令市で稼働を開始。厳しい財政状況が続く地方公共団体においては、長期的な視点を持ち、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に進めることで、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置を実現。



— 2025年10月期のトピックス

ウェルネスソリューション事業部

クラウド型会員管理システム『Smart Hello チケット』が、国指定重要文化財、「[北海道庁旧本庁舎](#)」に導入。

2025年7月のリニューアルオープンに伴い、当社システムをご導入いただきWebチケット、セルフ発券、窓口販売のすべての売上状況がクラウド上で一元管理が可能に。

イベントの開催状況や来場者の動向に応じた柔軟な対応が可能となり、より質の高い顧客サービス提供を実現。



赤れんが庁舎
HOKKAIDO

ソフトエンジニアリング事業部

[アコム株式会社](#)では、2017年から『規程管理システム』を継続利用中だったが、2025年3月に最新バージョンへのアップデートが実施され、さらなる業務効率化と文書運用の高度化が実現。

各種社内規程を一括管理できるサービスで、規程管理業務のDX化を支援し、組織全般の業務改革を推進。



2026年10月期計画

— 2026年10月期（45期）通期計画

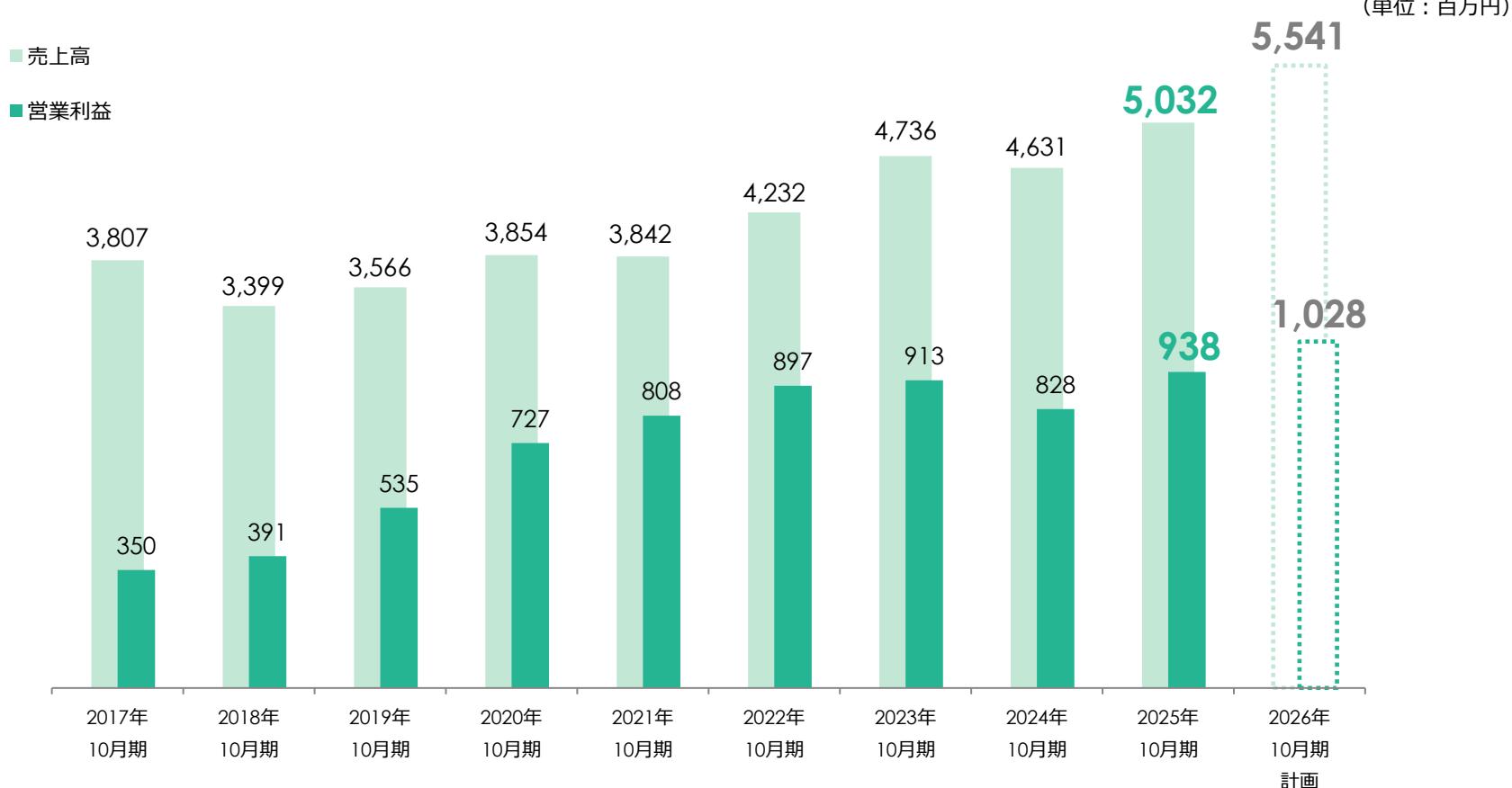
2026年10月期は、既存事業の拡大とさらなる成長投資を拡大し、持続的な成長を可能とする強靭な体制を構築する。

(単位：百万円)

	2025年10月期 (44期) 実績	2026年10月期（45期）計画		
		計画	前年度増減	前年同期比
売上高	5,032	5,541	509	110.1%
売上総利益	2,180	2,459	278	112.8%
営業利益	938	1,028	89	109.6%
経常利益	943	1,026	82	108.8%
当期純利益	627	703	75	112.0%

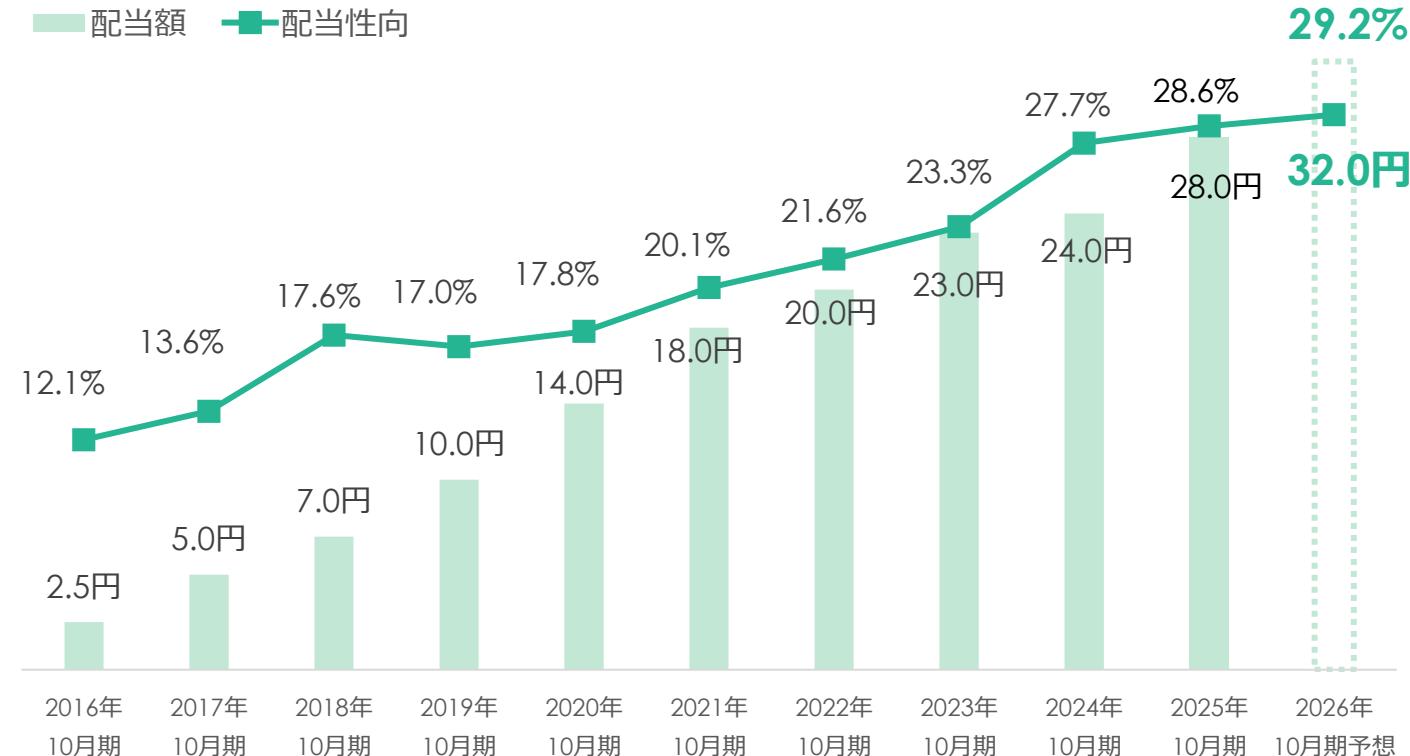
売上高・営業利益の推移

2026年10月期計画は売上・利益共に成長させ、営業利益は10億超を目指す。



配当額・配当性向の推移

2026年10月期は配当性向を29%に引き上げ、前年比4円増の1株当たり32円を予定。



「健康経営優良法人2025」認定

2025年3月10日、経済産業省と日本健康会議が推進する「健康経営優良法人認定制度」において「**健康経営優良法人2025（大規模法人部門）**」に認定されました。当社では2024年に「健康経営宣言」を発表、代表取締役を健康経営の最高責任者とし全社体制で健康経営を推進しております。



具体的な取り組み

- ・心身ともに健康を維持、向上させるための各種イベントの実施
- ・育児、介護に関連する社内規程の改訂や啓蒙活動の実施
- ・女性特有課題に関するセミナーの開催
- ・全社員へ健康に関する情報や、健康経営に関する取り組みの配信 等

今後とも、さらなる従業員の健康の維持・増進、いきいきと働くことができる環境づくりと企業価値の向上を目指してまいります。

健康経営優良法人認定制度とは… 地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



<https://www.systemd.co.jp/ir>

上記URLより、当社ホームページのIRサイトをご覧いただけます。

本資料に掲載されている情報には、業績予想・事業計画等の将来の見通しに関するものが含まれています。
これらの情報については、現時点で当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含むものです。

当社としてその実現や将来の業績を保証するものではなく、実際の業績はこれら将来の見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

投資に関する決定はご自身の判断において行っていただくようお願いいたします。